

(余白)

おりせん

おりせん

裏面側

おりせん

おりせん

(余白)

❶ 吹きだまりのとき

道路の吹きだまりが深くなる、車の走行が困難になることがあります。

道路の吹きだまりの深さが20cm程度でも前進できなくなる場合があります。

吹きだまりに注意し、無理のない運転を心がけましょう。

20cm程度

吹きだまり

すすめない!

❶ JAF等のロードサービス、近くの人家、警察・消防に救助を依頼

❶ ハザードランプを点滅、停止表示板を置く

途中で立往生してしまったときは、後続車から追突されないように...

❶ 気温が低く風が強いとき

気温が低く風が強いと、雪面の雪が目の高さ以上に吹き上げられるようになり、これを高い地吹雪と呼びます。

高い地吹雪では、乗用車の目線の高さ1.2mを越えて雪が舞うようになると、ドライバーの視界を奪い、厳しい視程障害を及ぼす場合があります。

風速8m/s以上

目線の高さ1.2m

❶ 道の駅、コンビニなどで天気の変化を待つ

❶ 気象情報や道路情報を確認する

❶ 視界不良のまま運転を続けるのは大変危険なので...

❶ 一酸化炭素中毒の危険性

車が雪に埋もれたときにエンジンをかけ続けると排気ガスによる一酸化炭素中毒の危険性が生じます。

埋もれる深さが深いほど危険です。

❶ エンジンをかけても絶対安全とは言えません

風向や窓の開度などの条件によっては、窓を開けていても閉めているときより一酸化炭素中毒の危険性がなくなることもあります。

❶ エンジンをかけるときは

防雪等でやむを得ずエンジンをかけるときには、排気管出口を確実に大気へ開放し、追加の降雪や吹きだまりによる再凍結に注意しましょう。

❶ 原則エンジン停止

一酸化炭素中毒の危険をなくすにはエンジンを切るのが大切です。防寒着や毛布、新聞紙などで体温の低下を防ぎましょう。

❶ エンジンをかけるときは

防雪等でやむを得ずエンジンをかけるときには、排気管出口を確実に大気へ開放し、追加の降雪や吹きだまりによる再凍結に注意しましょう。

memo

● JAFロードサービス救急コール 0570-00-8139

又は #8139 (短縮ダイヤル)

● 車の事故、人命救助の要請など

● 警察 110

● 消防 119

● 道路情報

● 日本道路交通情報センター 050-3369-6601

又は #8011 (短縮ダイヤル)

車がい立ち往生したとき

暴風雪警報発令中 通行注意

できていますか? 暴風雪への備え

ミニノート

企画制作 北海道開発局・札幌管区気象台
北海道・寒地土木研究所
協力 NHK北海道

車内での救助を待つとき

暴風雪による被害に遭わないために

悪天が予想されていることを知った時は、今の天気が悪くても油断することなく、最新の気象情報や道路情報などを事前に十分確認しましょう。

❶ 通行止情報

北海道地区道路情報
http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/

❶ 防災情報

北海道防災情報
http://www.bousai-hokkaido.jp/

❶ 気象情報

気象庁
http://www.jma.go.jp/

❶ 道路情報総合案内

北の道ナビ
http://northern-road.jp/navi/

❶ ストップ暴風雪被害

NHK 札幌放送局
http://www.nhk.or.jp/sapporo/boufusetu/

❶ 気象台から「数年に一度の猛吹雪」「外出は控えてください」のキーワードを使った情報が発表されたら、厳重に警戒を!

歩行中や屋外で作業中のとき

視界不良(ホワイトアウト)により方向感覚がなくなり、自分の位置が分からなくなることがあるので...

❶ 近くの商店・コンビニ、人家等、建物の中の安全な場所へ

❶ 肌の露出を少なくし、体温の低下を防ぐ!

❶ 歩行中は飛散物に注意!

緊急時の連絡先

日常から暴風雪に備える

◆家の常備品

- ポータブルストーブ及び灯油
- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 防寒具
- 非常食
- 飲料水

◆車の常備品

- 防寒着・長靴・手袋
- スコップ
- けん引ロープ
- 十分な燃料
- 飲料水
- ブースターケーブル
- スノーヘルパー
- 毛布
- スノーブラシ

(余白)

おりせん

おりせん

表面側

おりせん

おりせん

(余白)